

水産関係公共土木施設等災害復旧事業担当課長 殿

水産庁防災漁村課
水産施設災害対策室長

台風第8号及び第9号に対する備えと被害報告等について

平素より、水産関係公共土木施設等災害復旧事業に関して特段のご理解、ご高配を賜り感謝申し上げます。さて、本日、台風第8号及び第9号について、気象庁より、以下の発表がありました。貴管下の漁港・海岸保全施設、漁業用施設等における防災上の適切な措置及び工事中の各施設について必要な安全対策を講じていただくようお願いいたします。

- ・台風第8号は、現在、紀伊半島の南海上を西北西へ進んでいる。台風は、引き続き西北西に進み、5日夜から6日午前にかけて暴風域を伴って九州付近に接近し、上陸するおそれ。
- ・西日本では台風の接近に伴って大気の状態が不安定となり、九州や四国では5日夜から6日にかけて台風本体の発達した雨雲により非常に激しい雨が降り、局地的には猛烈な雨（1時間80ミリ以上）の降るおそれ。
- ・九州では台風の接近に伴って5日夜から6日にかけて非常に強い風が吹き、局地的には猛烈な風（風速30メートル以上）が吹くおそれ。九州と四国の海上はうねりを伴って大しけとなる見込み。
- ・大雨による土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒。暴風やうねりを伴った高波に警戒。落雷や竜巻等の激しい突風に注意。最新の台風や大雨に関する情報等に留意。
- ・4日15時に台風第9号がフィリピンの東海上で発生した。台風はフィリピンの東海上を北上し、今週後半には南西諸島に接近するおそれ。
（令和元年8月5日8時00分、気象庁発表）

災害関係の事務については、災害発生後迅速に対応するため、速やかに調査を実施する必要がありますが、人命第一の観点から、暴風雨時には状況が収まるまで見回りは行わないで下さい。また、調査に当たっては、危険な箇所は無理をせず、安全に十分な配慮を行って下さい。調査結果については、漁港関係公共土木施設災害復旧事業事務要領（漁港・海岸保全施設）、漁業用施設災害復旧事業事務取扱要領（漁業用施設）、農林水産業共同利用施設災害復旧事業事務取扱要綱（共同利用施設）により速やかに下記までご報告いただくとともに、早急な対応が求められる場合には、水産庁と協議の上、応急工事を実施し、被害の拡大防止等に努めるようお願いいたします。

なお、このことについて貴管下市町村（政令指定都市を除く）に対しましても、ご周知いただきますようお願いいたします。

【災害報告連絡先】

水産庁防災漁村課水産施設災害対策室 小坂、西崎、廣中、白石

Tel:03-3502-5638(直通) Fax:03-3581-0325

E-mail:yoshimi_kosaka400@maff.go.jp (小坂)

takayuki_nishizak140@maff.go.jp (西崎)

shota_hironaka070@maff.go.jp (廣中)

haruhiro_shiraish250@maff.go.jp (白石)

休日、夜間に重大、重要な災害又は応急対応が必要な災害が発生した場合は、防災漁村課水産施設災害対策室の携帯電話（080-8421-9435）にご連絡下さい。